

事業所名 なかよしホームらく

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和 8 年 5 月 27 日（水） 14時00分～15時00分

参 加 者		議 題
利用者	0名	1 利用実績について
利用者家族	0名	2 変化のあった方について
地域住民の代表者	2名	3 行事・勉強会について
市職員	1名	4 その他
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	2名	
その他	0名	

会 議 録

1 利用実績について

《介護度別利用者数》

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
3月	7人	4人	4人	1人	3人	19人
4月	7人	3人	4人	3人	2人	19人

《サービス別延べ利用回数》

	通い	訪問	訪問看護	泊まり
3月	293回	98回	42回	150回
4月	286回	96回	48回	146回

2 変化のあった方について

前回の運営推進会議から、特に変化のあったご利用者様について、報告しました。

3 行事・勉強会について

- ・3月 ひな祭り 昼食はちらし寿司、ひな祭りクイズ、ビンゴ大会を行う。
誕生日会
- ・4月 誕生日会

- ・3月 事故・ヒヤリハット事例検討について、身体拘束廃止について
- ・4月 令和8年度処遇改善加算と補助金・キャリアパス制度及びBCP（業務改善計画）について

4 その他

瀬戸市高齢者福祉課指導監査係より

特にはありません。前回お伝えした通り4月から新たに1名指導監査の職員が増え、勤務しております。

ふたば地域包括支援センターより

特にはありませんが、職員の異動があり、運営推進会議にお邪魔していたスタッフが別のスタッフと入れ替えになりました。

身体拘束委員会

○ベッド柵について、壁+柵頭側1点の状態。ベッド傍にポータブルトイレがあり、利用者様から「自分の力で立つ練習がしたい」との要望で、「立つのに安定する柵を右手、左手側両方で持ちたいので、足元側に柵をしてほしい」との要望があった。

この場合身体拘束にならないようにするにはどのように対応したらいいかご意見をいただきたい。

本人が端坐位（ベッドに座った状態）になったら柵をつけるようにすればよいのではないかと。

用が終わり、再度ベッドに寝る際には柵をはずして対応する。

感染症対策委員会

日中通いに参加されている利用者様がいます中で、例えば昼食後などにフロアーで嘔吐された場合、どのようなことに注意して対応したらよいか皆様のご意見を伺いながら確認していきたい。

・一番の課題としては他の利用者にはできるだけ空気感染しないようにする対応方法はないか。

皆が集まって過ごしている場が汚染され、本人は一旦個室に移動してもらい、フロアーを換気している状態でどこまでの対応をとるか。

その日の営業は中止するのか、掃除が終わるまで車などに避難するのか等。

（他の事業所にて）以前嘔吐された方の周りの利用者、片づけたスタッフが

すぐに感染した。

その時は廊下での嘔吐だったが、フロアーとなるともっと被害が大きいと思う。

どの時間帯（到着後か、昼食前後か、終了間際か）によるかによって
迫られる対応が変わってくる可能性がある。

独居のため必ず夕食まで食べてから帰らないといけない等個人個人の生活状況
が違うため。

ひとまずは車などに退避し、その後自宅に戻ってもらうかなどは家族に相談する
手順になるのではないかな。

次回運営推進会議の予定 令和8年7月29日（水） 14時00分～